

## 働き盛り世代を取り巻く労働問題を考えるフォーラム ～誰もが安心して働ける社会の実現を目指して～

平成29年、内閣府は一億総活躍社会実現の最大のチャレンジとして、「働き方改革」について本格的な検討に入りました。時期を同じくして、厚生労働省は「自殺総合対策大綱」を改訂し、12項目の重点項目の中に「勤務問題による自殺対策の更なる推進」を盛り込み、誰もが安心して働ける社会の実現を目指していくことを目標としました。

しかしながら、今もなお、サービス残業、長時間労働やパワーハラスメント、セクシャルハラスメントといったハラスメントの果てに自殺、あるいは仕事を休職する、離職せざるを得ない状況に追い込まれるというニュースは後を絶ちません。

今回、京都文教大学産業メンタルヘルス研究所 森崎 美奈子先生をお招きし、「働き盛りの世代を取り巻く労働問題～誰もが安心して働ける社会の実現を目指して～」と題し、様々な角度から労働問題について御講演いただきます。また、後半では労働者、その家族、企業を守るという観点からパネルディスカッションを行い、労働問題を考えます。

このフォーラムに多くの方々にご参加いただき、今一度、各々の働き方を見つめ直すきっかけとなることを願っています。また、安心して働ける社会の実現、強いては誰もが自殺や病気に追い込まれることのない社会の実現を、この圏域から発信できればと考えています。

### 記

- 1 日時 平成30年3月15日(木) 午後2時～午後4時30分 (受付は午後1時30分～)
- 2 場所 文化パーク城陽4階 大会議室 (京都府城陽市寺田今堀1番地)
- 3 内容 

○講演  
「働き盛りの世代を取り巻く労働問題  
～誰もが安心して働ける社会の実現を目指して～」  
京都文教大学 産業メンタルヘルス研修所 所長 森崎 美奈子 氏

○パネルディスカッション  
話題提供 笹尾 達朗 氏(NPO法人あつたかサポート常務理事)  
横峯 由美子氏(京都障害者職業センター  
障害者職業カウンセラー)  
廣田 和之(京都府山城北保健所 精神保健福祉相談員)
- 4 備考 ※裏面「申込用紙」に、必要事項をご記入の上、郵送またはFAXで申してください。  
※文化パーク城陽までは、できるだけ公共交通機関をご利用ください。お車で来場の場合、駐車料金は各自でご負担ください。



※郵送またはFAXでお申し込みください※

〒611-0021 京都府宇治市宇治若森7の6  
京都府山城北保健所 福祉室  
児童・障害担当 廣田、茶谷 行  
FAX 0774-24-6215

平成29年度山城北圏域自殺対策担当者養成研修  
参加申込票

所属 \_\_\_\_\_

所 属	職 名	お名前

\*お手数ですが、3月8日(木)までにご連絡下さい。

<文化パーク城陽 アクセス>

